



すくすくだより 11月

令和5年11月30日

垂井町立宮代こども園

朝晩は寒さを感じるようになり、冬がすぐそこまで近づいているのを感じます。給食やおやつの前に手洗いをする子どもたちの中には、水道から出る水に「冷たい！」と手を引っこめるいう姿も見られます。寒くなり、感染症が流行する時期です。手洗いを丁寧にいき、健康に過ごせるようにしていきたいです。

みかんの収穫をしたよ



くるくる回すといいんだよ



おいしいね



校長先生、みかん食べてください



今年も園庭のみかんの木にたくさんの実がなりました。みかんがまだ青いうちから「まだかな？」とずっとみかんが熟すのを楽しみにしていました。小さい子が青いみかんに手を伸ばそうとすると「まだだよ、オレンジ色になるまで待ってた方がおいしいよ」と教えていたぞうぐみの子どもたち。太陽の光をたっぷり浴びてオレンジになったみかんを一人一つずつ収穫、その場で皮をむいて食べました。ぞうぐみの子どもたちは、「小学校の校長先生にも食べてもらいたい」と自分で選んだみかんを手に持ち、小学校へ。とても喜んでくださる校長先生の姿を見て、嬉しかった子どもたちでした。

いつもありがとう



ごみ収集車って大きいね



いつもありがとう



おいしい給食ありがとう



11月23日は勤労感謝の日。『勤労感謝って何?』という話を先生から聞き、宮代こども園や地域の人たちのためにごみを集めてくれるクリーンセンターの方、毎日おいしい給食を作ってくれる給食の先生たちに感謝の気持ちをプレゼントしました。子どもたちが「いつもありがとう」とプレゼントを渡すと「ありがとう」と言って笑顔で受け取ってくださり、嬉しい気持ちになった子どもたちでした。

はやね・はやおき・あさごはん



『はやね・はやおき・あさごはん』についての話を聞きました。宮代こども園の子どもたちは、毎日早寝・早起きをし、朝ごはんを食べてこども園に来るので、いつも元気いっぱい遊ぶ事ができます。毎日を健康に過ごすため、『はやね・はやおき・あさごはん』は習慣にしたいですね。